

---

# 好きなんだ

I D

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

好きなんだ

### 【Nコード】

N8266P

### 【作者名】

ID

### 【あらすじ】

好きというのに理由はいらなと思うのです。

**(前書き)**

初めて投稿します。

よろしく願います。

どこを好きになったのか  
いまだにわからない  
いったいどこを好きになったんだっけ  
これが今僕を悩ませること  
でもなんだかわからないけど好きなんだ  
どこが好きなのかなんて関係ない  
ただ好きっていう事実がある  
それだけで充分だと思った  
その事実さえあればいい  
告白なんて出来ないけど  
ただ見てるだけでもいい  
ただ話し掛けてくれればいい  
話し掛けられればそれでいい  
傍にいてだけでも充分なんだ  
言ったら君は気持ち悪いつて言うんだろっね  
でも本当の気持ち  
君の笑顔が見ればいい  
もし君が泣いてしまったら  
僕が君の笑顔を取り戻してあげる  
嫌な物なんて吹き飛ばしてあげる  
僕が全て受け止めてあげる  
道具として扱われたっつていい  
君の為なら僕はなんだってなっつてあげる  
もし君が恋をしたら  
僕はその恋を応援してあげる  
成功さしてあげる  
それで僕の傍から離れてしまうのは悲しいけど

君が幸せならそれでいい  
もし失敗してしまつたら  
僕は君を支えてあげる  
君を元気にしてあげる  
君には前を向いて欲しいから  
逃げないで欲しいから  
それでいいんだ  
君の役に立てればいいんだ  
僕は君の全てが好きなんだ  
それは紛れもない事実

終

(後書き)

どうだったでしょうか？

やはり意味不明のところがあっただでしょうか？  
ありましたら申し訳ございません。

感想などよろしく願います。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8266p/>

---

好きなんだ

2011年1月4日03時02分発行